

ICT を利用した学習指導者研修講座 第3回ご案内

近年、ICT活用を取り巻く環境の変化及び「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」の視点からの授業改善の推進がいられています。

2019（平成31）年から、大学の教職課程においては、「教職課程コアカリキュラム」に基づく教育が始まっています。その中でも、「教育の方法及び技術」「各教科の指導法」の科目において、「情報機器及び教材の活用」が含まれるようになり、ICTによる教材開発や授業への活用は、教員や教員を志望する学生に必須となってきています。一方、2020（令和2）年度は、小学校で新しい学習指導要領に基づく教育が始まり、コロナ禍において多くの学校でオンライン教育が実施され、ICT活用による授業改善が求められています。さらに、GIGAスクール構想では、児童・生徒に1人1台のタブレット端末が配布され、授業での活用が期待されています。

NPO 法人学習開発研究所では、このような状況の中で、ICTを利用した学習指導者研修講座（オンラインでの研修講座）を行うことになりました。7月の第2回および8月特集に引き続き、第3回研修講座を下記の通り、開催します。

記

1 日時 2021年9月26日（日）13:00～16:30（遠隔開催、12:30より入室可能）

当日の参加方法およびオンデマンド教材（予習用）は、事前に参加申込者へお知らせします。

2 内容 テーマ -小学校のICT活用とプログラミング教育-

【開会】 司会 佐藤 万寿美（同志社女子大学非常勤講師） 13:00～13:10

【講演】 小学校のICT活用とカリキュラムマネジメント 13:10～14:00

講師：鹿野 利春（京都精華大学教授）

概要：小学校で育む情報活用能力について確認し、ICT活用について気を付けるべきこと、プログラミング教育を含めて6年間を通じたカリキュラムマネジメントが必要なことについて述べます。プログラミングについては、発達段階に応じて具体的に取り組むべき内容について例示するとともに、中学校技術・家庭科で学ぶプログラミングの内容について紹介します。

【研修1】 小学校各教科等における1人1台端末の活用 14:10～15:00

講師：神月 紀輔（京都ノートルダム女子大学教授）

概要：GIGAスクールによる児童生徒の1人1台端末の活用方法について講義します。そもそもなぜ1人1台の端末が必要か、またその端末を使う意義はどこにあるのか、現在現場で実践されているロイロノートやMetamojiなどのクラウドを活用するソフトのメリット・デメリットを実践例を踏まえて解説します。

【研修2】 スクラッチおよびマイクロビットによる「じゃんけんゲーム」 15:10～16:00

講師：高橋 参吉（NPO 法人 学習開発研究所）

稲川 孝司（帝塚山学院大学非常勤講師）

概要：スクラッチおよびマイクロビットの特徴を生かした「じゃんけんゲーム」のプログラムの作成実習を行います。それぞれのビジュアル言語の特徴について紹介し、小学校におけるプログラミングの指導の在り方、さらに、プログラミング教育の中学校・高等学校への接続性を検討します。

【意見交換および閉会】 16:00～

3 申し込み方法

受講を希望される方は、**2021年9月19日(日)**までに、研修講座参加申込みフォーム
<https://forms.gle/UUMZyy6Z7QNgbv9p9>
からお申し込みください。

◎本件に関するお問い合わせ先

「ICTを利用した学習指導者研修講座」事務局（NPO 法人学習開発研究所（ILD）内）
ild-kensyu@u-manabi.org
担当理事：高橋 参吉，研究会担当：佐藤 万寿美，西野 和典

以上

<学習開発研究所（ILD）主催の研修講座>

研修講座は、奇数月の第4週の日曜日に、3時間（13:00～16:00）、1コマ50分で開催しています。なお、研修講座は、「研修」のほか「講演/発表」とする場合があります。また、これ以外の日程で、集中での研修講座を実施することもあります。具体的な講座のテーマや内容については、その都度、ご案内いたします。

回	日程	回	日程
第1回	2021年5月23日(日) (済)	第4回	2021年11月28日(日)
第2回	2021年7月25日(日) (済)	第5回	2022年1月23日(日)
第3回	2021年9月26日(日)	第6回	2022年3月27日(日)

<研修講座の担当講師>

研修講座の関係者及び研修講座の講師は、下記の13名（2021年4月1日現在）です。

（順不同）

高橋 参吉（理事（代表））， 三輪 吉和（理事（副代表））
東郷 多津（京都ノートルダム女子大学准教授），高橋 朋子（近畿大学講師）
中西 通雄（追手門学院大学教授），神月 紀輔（京都ノートルダム女子大学教授）
西野 和典（太成学院大学教授），佐藤 万寿美（同志社女子大学非常勤講師）
稲川 孝司（帝塚山学院大学非常勤講師），西端 律子（畿央大学教授）
喜家村 奨（帝塚山学院大学教授），下倉 雅行（帝塚山学院大学非常勤講師）
鹿野 利春（京都精華大学教授）

<参加費と募集定員>

参加費は無料ですが、教科書が必要な場合は自分で購入していただくことになります。また、教材費が必要な場合は、実費を請求させていただきます。

募集定員は、30名程度を想定しています。もし、講座の受講希望者が多い場合は、学習開発研究所（ILD）の会員（正会員，賛助会員）の受講を優先します。

<学習開発研究所（ILD）への入会>

入会希望者は、学習開発研究所（ILD）のWebページの「入会のご案内」から、申し込んでください。

<http://www.u-manabi.org/nc2/htdocs/>

*正会員（入会金3000円，会費8000円/年），賛助会員（入会金なし，会費2000円/年）